

アフリカ地域の障害を持つ研修員 7 名

学ぼう！！語ろう！！アフリカの障害者の自立生活

JICA 課題別研修「アフリカ地域 障害者のエンパワメントを通じた自立生活促進」

JICA 東京では 7 月 2 日（月）から 7 月 20 日（金）までアフリカ諸国を対象に、障害者の自立生活の促進を目的に 7 ヶ国 7 名の障害当事者リーダーに対し研修を実施しています。



【昨年度の研修の様子】

車椅子、クラッチ、視覚障害などの障害当事者研修員は日本及びタイでの障害者の自立生活の制度及び発展の経緯について学び、自国でも障害を持つ人たちが自立した生活を送れるようになることをめざし研修を受けています。

アフリカ諸国で障害当事者が抱えている様々な問題について発表し、日本の方々とも議論を深めます。

発表会日時：2018 年 7 月 7 日（土）13：30～16：30（13：00 受付開始）

※ 発表と討議は日本語通訳がありますが、一部の分科会では英語のみの実施となりますのでご了承ください。

！ぜひご取材下さい！

【研修概要】

研修コース名：「アフリカ地域 障害者のエンパワメントを通じた自立生活促進」

研修期間：2018 年 7 月 2 日から 2018 年 7 月 26 日

（日本滞在は 7 月 20 日まででその後タイにて研修を行います）

委託先機関：特定非営利活動法人 DPI 日本会議

参加者：エジプト（1 名）、レソト（1 名）、モザンビーク（1 名）、スーダン（1 名）、

タンザニア（1名）、南アフリカ（1名）、ジンバブエ（1名）

【問い合わせ先】

時間や予定が変更になる場合もございますので、取材をご検討いただける際には、事前に下記連絡先までご一報いただければ幸いです。

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 東京 人間開発・計画調整課 定家 陽子
TEL 03-3485-7661 e-mail : ticthdop@jica.go.jp